



松島先生による、「白瀧姫の機織り」と「戻り橋」のロボット工学的な分析に、佐藤さんのからくり人形の実演を入れ、しくみを分かりやすくお話していただきます。桐生に存在した「文化」と「先端学問」の絶妙な技術のコラボレーションの講演です。



白瀧姫

桐生市ゆかりの

「からくり人形」公開、実演

創作からくり人形 「白瀧姫の機織り」
100年前の人形を復元 「一条戻り橋」

開催日時： **平成27年11月21日(土)**

13:00開場 13:30~15:00(予定)

開催場所： 群馬大学 桐生キャンパス 大講義室
群馬県桐生市天神町1-5-1

対象： 中学生以上、どなたでも

駐車場： 群馬大学 桐生キャンパスの駐車場をご利用ください

【講師陣】

松島皓三氏(筑波大学名誉教授)：桐生出身、群馬大学工学部電気科卒業の「ロボット博士」と言われている。

佐藤貞巳氏：時計職人だった技術を生かした、機を織る現代のからくり人形「白瀧姫」製作者。

この講演会の開催は、群馬大学工学部創立100周年にあたる本年早春、佐藤さんが、からくり人形の研究で親しい間柄の松島先生から、実家の整理を依頼され、仏壇上の戸袋の中から100年前に桐生天満宮で演じられたからくり人形「一条戻り橋」を偶然発見されたのがきっかけです。

ロボットの研究者と伝統の匠の奇跡の組み合わせが呼んだ桐生の繁栄期にあった文化、「からくり人形」の分析・復元と、それから学ぶ未来への伝承の可能性をお聴きください。



「一条戻り橋」
渡辺綱と鬼女

主催：群馬大学理工学部

共催：群馬大学工業会、NPO法人 北関東産官学研究会
(予定) アースデイ in 桐生 実行委員会

後援：桐生天満宮、桐生市教育委員会、桐生商工会議所、
(予定) 桐生タイムス社

およそ100年前の天満宮

※桐生の「からくり人形芝居」は、天満宮の御開帳時に上演されていました。

講演に関するお問合せ：石島(070-6521-6950)